

FAIRPLAY NEWS

2013年
9月30日号

フェア
プレイ
ストーリー

好きだから、あきらめない。

～左手1本のシュート①～

① 田中正幸君 中学時代は山梨県でトップクラスのバスケット選手だった

② 中学を卒業し、強豪の日川高校へ入学式前にすでに練習に参加していた

③ だがある日突然、体育館で倒れてしまった。マサユキ!

④ 11日後、まさ幸! 目が覚めたのか

⑤ 脳内出血が原因で、右手と右足は動かなくなってしまう

⑥ ほれ、お見舞いだ

⑦ ひかわこうこう 日川高校 バスケットボール部 監督 桜井選手のサイン! ありがとうございます!

⑧ バスケがしたいなありハビリがんばろ

⑨ しかし、まさ幸君の体はもう歩くのも難しいのではと言われていた

⑩ がんばってるな

⑪ だって、バスケットが好きだから

⑫ 絶対に、あきらめることなく、努力を重ね

⑬ 負けるもんか...

⑭ ついに...

そして1年遅れで日川高校に入学

この話は、次号に続きます。

バスケット部に復活を果たしたのである

フェアプレイニュースとスポーツニュースの紙面が日本体育協会のキャンペーンホームページで見られます。

フェアプレイキャンペーンTOPページ ▶ フェアプレイニュース&スポーツニュース で見たいニュースをみつめてね。



未来のメジャーリーガー、出現か!?

スポーツ少年団の野球日本一をかけた大会。決勝戦は札幌ドーム。日本ハムファイターズの本拠地を舞台に、プロにも負けない熱戦が繰り広げられました。投げて、打って、守って、走って。優勝を目指して一生懸命練習してきたことが、ひとつひとつのプレイに現れていました。そしてピッチャーの投げるボールは、なんと時速115kmを超えることも。みんなもキャッチボールして、剛速球を投げてみよう!



▲ホームへ、アウトかセーフか?

▲打った瞬間、キャッチャーの指示が飛び!



勝利を目指して一球入魂!

鋭い振りでジャストミート!

スポーツ豆知識

なぜバスケットボールって名前なの?



冬でも体育館で激しく体を動かせるように、1892年にアメリカで体育の先生が考え出したバスケットボール。最初にゴールとして使われたのが、桃を入れるカゴ(英語でバスケット)だったため、この名前が付けられました。

フェアプレイ語録



1995年に日本のプロ野球からメジャーリーグに挑戦して大活躍した野茂選手。多くの日本人がメジャーリーグで活躍する時代の先駆けとなった。

「挑戦すれば、成功もあれば失敗もあります。でも挑戦せずして成功はありません。」

野茂英雄(元プロ野球選手)



企画・編集・発行：公益財団法人 日本体育協会 <http://www.japan-sports.or.jp/>

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館内

第34号(9月30日号) 平成25年9月30日(次回は10月15日発行の予定です)

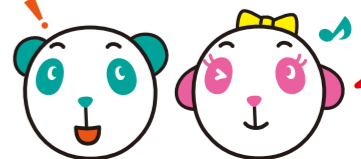


スポーツ振興くじ助成事業



フェアプレイのホームページもあるよ!

パソコンで



お父さん、お母さんと一緒に見てね!